



Cisco Spaces : スペースの使用状況アプリケーション

- ・ [スペースの使用状況アプリケーションを使用する \(1 ページ\)](#)

スペースの使用状況アプリケーションを使用する

Cisco Spaces スペースの使用状況 (Space Utilization) アプリケーションは、これまでの物理スペースの使用状況に関する洞察を提供し、スペースの使用を最適化するのに役立ちます。これらの洞察は、空間のネットワークおよびコラボレーションインフラストラクチャ内に組み込まれたセンサーを介して収集されたデータから得られます。

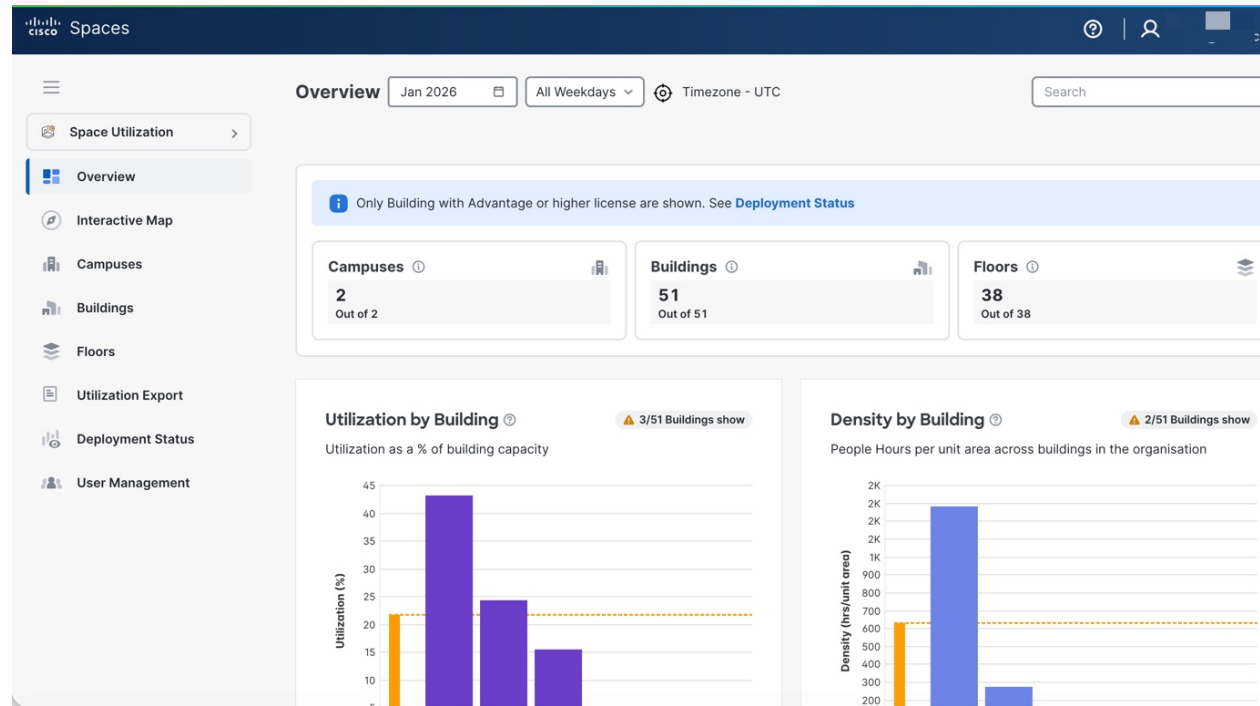
このアプリケーションを使用すると、キャンパス、建物、またはフロア内の任意の物理的なスペースの占有率と利用率を表示できます。この情報には、人数、ピーク利用率、部屋の使用率、物理的なスペースでの滞在時間などのデータが含まれます。

ワークスペースや教育分野の Cisco Spaces アカウントでは、[Floor Occupancy] と [Room Occupancy] の両方のメトリックが表示されます。デフォルトでは、その他すべての分野のアカウントには、次のメッセージが表示されます「*Occupancy charts are only available to Workspaces / Education vertical* (占有グラフは、ワークスペース/教育業種でのみ使用できます)」。

[Room Occupancy Reports] 機能を使用して、室内にいる人数を含むデータ (15 分ごとに集約) を含む占有率レポートを生成できます。この機能により、15 分、30 分、60 分など、任意のレポート時間間隔に基づいて人数カウントデータを柔軟にダウンロードして分類できます。

スペースの使用状況アプリケーションの用語一覧の拡張により、スペースの使用状況アプリケーション内のすべてのビューで利用可能なさまざまなメトリックとグラフに対する統合された包括的な定義のセットが提供されます。これらの定義により、ユーザーの理解が向上し、データの表示方法と計算方法が明確になります。

図 1: スペースの使用状況アプリケーション



翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。